

監理団体へのアンケート

わたしたち NPO 法人岡山県国際団体協議会(COINN)は、誰もが暮らしやすい多文化共生の地域作りを目指して活動しています。

この度「世界から選ばれる都市岡山～日本人も在住外国人もお互いに認め合い、いきいきと暮らす岡山の構築～」を目的としたプロジェクトの一環として、アンケート調査を実施することになりました。

岡山に暮らすみなさまのご意見をぜひお聞かせ下さい。

- (1)ご回答いただいた内容については、岡山県における外国人材活用に関する現状を把握するための資料としてのみ利用し、それ以外での利用及び第三者への提供は行いません。
- (2)本調査の結果は、統計的に処理した集計結果のみを公表し、個別の回答内容については一切公表しません。

岡山県国際団体協議会 (COINN)

[候補者選考について]

1. 候補者の選考はどのように行っていますか？

送り出し国側に一任

監理団体が現地またはオンラインで面接

監理団体が書類選考

監理団体と受け入れ企業が共同で選考

その他

2. 候補者の日本語能力はどのように確認していますか？

日本語能力検定試験による。

独自の日本語の筆記試験のみを行なっている。

筆記と面接による独自の試験を行なっている。

面接で判断している。

確認していない

その他

3. 選考にあたって日本語能力以外にどのようなことを重視していますか？

学歴

専門知識

健康状態

本人の人柄
年齢
家族構成
その他

4. 人材マッチングの際に、受入企業との交渉が必要なものがありましたか。該当するものを2つまで選択してください。

人材(技術・言語等)への想定以上の要望
費用負担でのトラブル
外国人材の労働条件や受入条件の不一致
受入企業が希望する人数を確保できなかった
トラブルはなかった
その他

[受入期間中の支援状況について]

5. 受入企業に対し、貴団体が行っている支援について該当するものを2つまで選択してください。

外国人材受入のための研修の実施
外国人材受入のためのマニュアルの作成・提供
受入企業が行う日本語研修の実施支援
受入企業が行う、地域交流会の実施支援
外国人材の生活に関する助言
日本人社員への教育・研修
その他

6. 外国人材に対して行っている講習などの支援についてお教えてください。該当するものを2つまで選択してください。

日本の法律に関する講習
労働者の権利に関する講習
従事業務に関する技能講習
日本語に関する講習
技能実習評価試験に関する講習
ビジネスマナー講習
文化・生活ルールに関する講習
その他

[生活支援について]

7. 日本語学習についてどのような支援をしていますか？
- 日本語を学ぶことができる場について情報を提供している
 - 実習生が参加しやすい日本語教室の開催（休日開催等）を自治体に働きかけている
 - 特に行っていない
 - その他
8. 住宅についてどのような支援をしていますか？
- 住宅の情報を提供している。
 - 社宅を提供するように受け入れ企業に働きかけている。
 - 連帯保証人になっている。
 - その他
9. 交流の機会の提供について何か行っていることはありますか？
- 他の職場の技能実習生や外国人との交流の場を紹介している。
 - 同じ国籍同士のコミュニティについて情報を提供している。
 - 祭りなど地域の日本人と交流できる機会について情報を提供している。
 - 多言語の web サイトなどの情報を提供している。
 - その他
10. 実習生の病気・怪我についてはどのように対応していますか？
- 多言語対応の病院を紹介している。
 - 医療通訳を派遣している
 - 病院に同行している。
 - 福祉の手続き（労災）を支援している。
 - その他

[支援体制について]

11. 支援の業務に従事している専属の職員がいますか？
- 専属の正社員がいる。
 - 正社員ではないが専属の職員がいる
 - 他の業務と兼務している。
 - 特に担当を決めてはいない。
 - その他

12. 苦情や悩み事の相談ができる場を設けていますか。該当するものを2つまで選択してください。

相談用の電話番号がある。

メール/SNS/インターネット等で受け付けている。

定期的な面談を行っている。

苦情や悩み事の相談ができる場は設けていない。

その他

13. 外国人材から受ける相談について、主な相談内容をお教えてください。相談件数の多い順に3つまで選択してください。

自身の健康・医療に関すること

業務内容に関すること

労働時間に関すること

賃金・手当に関すること

職場での人間関係に関すること

今後のキャリアに関すること

言語の問題に関すること

文化・生活に関すること

特になし

その他

14. 技能実習生の母国語で対応できる職員はいますか？

いる

いない

15. 「いる」と回答した方にお伺いします。相談を受けて、どのように対応しましたか？

迅速に対応し、解決に導いた。

解決するまで対応した。

対応したが、解決には至らなかった。

しばらく様子を見た。

16. 「いない」と回答した方にお伺いします。その理由は何ですか？

実習生の母国語が理解できる日本人がいないから。

実習生は日本語がそれなりにできるから。
今はないが、今後整える予定。
スタッフを雇う費用がないから。
その他

[受入企業への支援全般について]

17. 受入企業への支援において困っていることは何ですか。該当するものを2つまで選択してください。

企業側が望む能力に適合する人材が乏しい
支援を行っても、計画どおり修了できず帰国となる外国人材がいる
コミュニケーション能力向上のための効果的な支援策がない
企業側が外国人材の文化的背景等を理解する姿勢に乏しい
実習計画認定や在留資格申請の行政手続の業務量が過大
特になし
その他

18. 受入企業・外国人材間で人材間で、受入期間中のトラブルや苦慮していることはありますか？該当するものを3つまで選択してください。

外国人材との意思疎通が困難
外国人材が従業員となじめない
外国人材が行う業務が事前の説明と異なる
外国人材への報酬が事前の説明と異なる
外国人材の技能が想定よりも低い
外国人材が地域での生活になじめない
特になし
その他

19. トラブルが生じた時はどのように対応していますか？

外国人材のみの話を聞く
受け入れ企業のみ話を聞く
外国人材と受け入れ企業の双方から、それぞれ個別に話を聞く。
外国人材と受け入れ企業を交えた話し合いの場を設けている。
外国人材にシェルターを提供している。
その他

20. 受け入れ先の労働実態のチェックをどのくらいの頻度で行っていますか。

- 週に1回程度
- 月に2回程度
- 月に1回程度
- その他

21. 監査はどのくらいの頻度で行っていますか。

- 週に1回程度
- 月に2回程度
- 月に1回程度
- 3ヶ月に1回
- その他

[受入期間終了後の支援状況について]

22. 外国人材の帰国後の状況についてはどのように把握していますか？

- 定期的に連絡している。
- 帰国後の就職あっせん・支援を実施している
- 帰国後の就業状況を把握している。
- 帰国したことを把握している。
- 把握していない。
- その他

23. その中で再び来日したいと思う人はいましたか？

- いた
- いなかった
- 分からない

[コロナに関連して]

24. 新型コロナウイルスによって、外国人材の労働環境に影響がありますか。

- ある
- ない
- どちらとも言えない

25. あると答えた方にお聞きします。具体的にどのような影響がありますか？

外国人材の就労時間が減った
外国人材の収入が減った
職場の感染対策に課題がある
外国人材を解雇した／せざるを得なかった
その他

26. コロナ感染の疑いがある外国人材が出た場合、病院に連れていくなどの支援体制を整備していますか？

整備している
整備していない
整備していないが、これから行う予定

27. 特別定額給付金の申請について、支援をしましたか？

情報を知らせた
情報を知らせ、申請手続きを支援した
特に何もしなかった

28. 新型コロナウイルスの影響を受け、外国人材が何らかの問題を抱えていますか。

帰国できない
食品をはじめ生活必需品の買い物に行けない
地域の日本語教室が活動を休止し、日本語を学ぶ機会を失った
寮・住居の感染対策に課題がある。
新型コロナウイルス関連情報にアクセスできない
精神的ストレスを抱えている。（病院・カウンセラーに連れていく必要がある）
その他

29. 帰国できなくなった外国人材の帰国までの生活について支援していますか？

寮費・食費・光熱費を支援している。
食費や光熱費は外国人材が負担しているが、寮費は支給している
特に何もしていない

30. 日本語学習についてコロナの影響がありましたか

日本語教室が閉鎖され、学びの機会がなくなった。
日本語教室がオンラインとなり、アクセスできない外国人材がいた。
日本語教室がオンラインになったおかげで、通学の負担がなくなった。
なかった

その他

[外国人材受入企業に対する支援について]

31. 外国人材の雇用について、貴団体が支援している受入企業にとって有益と思われる行政(国・県・市町村)からの支援について改善が必要だと思ふ事項はありますか。該当するものを3つまで選択してください。

外国人材雇用に係る手続きの簡素化
技能実習制度や特定技能制度の改善
外国人材雇用に関する相談窓口の設置
日本語習得教育の支援
社内の受入担当者の育成やノウハウの蓄積に対する支援
住まいの確保に対する支援
地域社会との交流・共生に向けた支援
その他

[貴団体について]

32. 貴団体の役割について、お答えください。

監理団体
登録支援機関
監理団体と登録支援機関

33. 今までに、どの分野で多く受け入れてありますか。最も多いものを選択してください。

農林漁業
建設業
製造業
医療・介護・福祉
飲食・宿泊業
清掃業
その他 ()

34. 最後に、要望やご意見がありましたら、自由にご記入ください。

アンケートにご協力、誠に有難うございました。